一般財団法人鳥取市教育福祉振興会経営状況報告書

1　令和４年度　法人の概要

（１）名　　称　一般財団法人鳥取市教育福祉振興会

（２）目　　的　市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理するとともに、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図ることを目的とする。

（３）設立許可年月日　昭和４７年　２月　８日

（４）設立登記年月日　昭和４７年　２月　９日

（５）移行認可年月日　平成２５年　３月１９日

（６）移行登記年月日　平成２５年　４月　１日

（７）基本財産　３，７００，０００円
（内訳）
鳥取市　金 3,500,000 円
旧国府町教育文化事業団　金　200,000 円

（８）役　　員　評議員　５名
理　　事　６名
監　　事　２名

理事長（代表理事）　中村英夫

（９）事務所　鳥取市西町二丁目３１１番地

２　令和４年度　事業報告

Ⅰ　概　　要

令和４年度の事業運営は、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を活用し、市民の心身の健康と安定した生活及び地域社会の発展に寄与するために必要な事業や活動を、新型コロナ感染症が引き続き発症する中、利用者の安全安心を第一に行う方法で推進した。また、燃料費高騰により電気・ガス代が値上がりする中、より一層の節電等に努めた。

所有施設は、鳥取市福祉文化会館など２施設を管理運営し、鳥取市北青少年研修センター（久松会館）など３施設を鳥取市へ無償貸与している。

指定管理施設は、引き続き鳥取市武道館、鳥取市文化センター等７施設の管理運営や自主企画事業を実施した。また、「麒麟のまちアカデミー」「次世代育成推進事業」を鳥取市から受託し事務局として事業実施するなど、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興に努めた。

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）に取り組み、また職員の人材育成、働き方改革や健康増進も継続して取り組み、財団の組織力向上に努めた。

ホームページやFacebookなど多様な媒体を活用し、財団の魅力ある事業や会館運営などについて広く市民へ周知し、来館者の増加が図れるよう、広報活動・情報発信を積極的に行った。

Ⅱ　事業内容

１．法人の管理運営

２．所有する教育、文化、体育施設の活用

（１）所有施設の管理運営

①　鳥取市福祉文化会館

ア　施設管理

イ　利用者数　１４，１５６人

②　国府町体育館

ア　施設管理

イ　利用者数　２６，８８９人

（２）所有施設の鳥取市への無償貸与

契約期間：平成３０年４月１日から令和１０年３月３１日まで

①　鳥取市北青少年研修センター（久松会館）　地区公民館として活用

②　津ノ井体育館　　地区体育館として活用

③　河原市民プール　６月～８月のみ使用

３．鳥取市武道館等の管理運営

指定管理期間：令和３年４月１日から令和８年３月３１日まで

（１）施設管理

①　鳥取市武道館

②　鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場　４月～１２月・３月

（２）利用者数

①　鳥取市武道館　２０，７７４人

②　鳥取市テニス場（千代テニス場・城北テニス場）　１１，６８５人

（３）自主企画事業

①　鳥取市武道館の自主事業

事業名	開催期間等	回数	参加人数
柔道教室	4月13日～3月17日	80回	延べ2,309人
剣道教室	4月13日～3月22日	80回	延べ454人
少年柔道安全講習会	11月20日(日)	1回	18人
剣道ミニレッスン	12月3日(日)	1回	24人
リラックスヨガ教室(初級)	5月18日～7月6日	8回	延べ217人
リラックスヨガ教室(中級)	10月18日～7月7日	8回	延べ109人

（４）そ の 他
鳥取市武道館稽古始め及び鏡開き式
※新型コロナウイルスの影響により中止

４．鳥取市文化センターの管理運営
指定管理期間：令和元年４月１日から令和６年３月３１日まで
（１）施設管理
① 鳥取市生涯学習センター
② 鳥取市視聴覚ライブラリー
③ 鳥取市文化ホール
※令和３年８月から令和４年９月まで、ホール吊天井耐震改修工事のため休館
④ 鳥取市こども科学館
⑤ サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）
（２）利用者数 ６３，６４９人
（３）自主事業等
① 鳥取市生涯学習センター自主事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
ギャラリーコンサート	年６回	延べ 197 人
ミニアートギャラリー 「城北高等学校書道部作品展」ほか	年４回	延べ 1,973 人
クララとクロダの映画を見る会	年２回	延べ 401 人
キッズシアター	年４回	延べ 59 人
おもしろいことさがそう	7 月 1 日(金)	県立養護学校 中学生 3 人

② 鳥取市文化ホール自主事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
鳥取市文化センター４０周年記念公演・鳥取市文化ホールリニューアル記念 「小山実稚恵ピアノリサイタル」	10 月 8 日(土)	391 人
スタインウェイピアノを弾こう！	11 月 26 日(土)、 27 日(日)	60 人
若手アーティスト支援事業 Ｎｅｘｔ Ｇｅｎｅｒａｔｉｏｎ	12 月 11 日(日)	110 人
合唱フェスティバル アマービレ	2 月 19(日)	405 人

③ 鳥取市こども科学館事業

事業名	開催時期等	参加者数ほか
年間講座 アートワークショップほか５事業	６月～１２月 全３２回	延べ 402 人
展示事業 常設展示ほか３事業	－	4,230 人
企画事業 春のサイエンスショーほか１３事業	２事業中止	202 人
アウトリーチ事業 科学のときめき宅配便	通年	6 件・86 人
市民参画事業 第４７回鳥取こどもまつり	5 月 1 日(日)	339 人

（４）生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」（鳥取市受託事業）
① 鳥取市尚徳大学
ア 対 象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住の概ね６０歳以上の方
イ 受講生：２６６人

コース名	書道	彫刻	貢献	民芸	絵画	社会	健康	郷土
受講生	29 人	24 人	10 人	20 人	32 人	29 人	43 人	79 人

ウ　開講式：４月１４日(木)　中止
エ　作品展：１１月１２日(土)、１３日(日)
オ　修了式：１１月２２日(木)　中止

②　鳥取市民大学
ア　対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方
イ　講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
知ろうよ鳥取講座(前期・後期)	全１５回	延べ 137 人
目指せマイスター講座(前期・後期)	全１５回	延べ 94 人
書道①、②（前期・後期）	全４０回	延べ 46 人 （うち岩美町 2 人）
華道①、②（前期・後期）	全４０回	12 人 （うち八頭町 1 人）
バランストレーニング教室①、② （前期・後期）	全４０回	50 人 （うち岩美町 1 人）
茶道①、②（前期・後期）	全４０回	22 人
骨盤メンテナンス教室（前期）	全１０回	13 人 （うち八頭町 1 人）
むくみのデトックス教室（後期）	全１０回	12 人

前期：５月～９月、後期：１０月～２月

③　ファブラボとっとり
自由なものづくりの可能性を広げる市民工房。３Ｄプリンターなどを通して、ものづくりの裾野を広げた。
ア　利用者数　１，０４５人
イ　新規会員研修　年１５回開催、延べ４８人参加
ウ　企画事業

事業名	開催時期等	参加者数
電子工作に挑戦！ Micro:bit にふれてみよう（前期）	全４回	延べ 33 人
電子工作に挑戦！ Micro:bit にふれてみよう（後期）	全４回	延べ 33 人
木工作に挑戦！	7 月 16 日(土)	5 人
デジタル工作に挑戦！	8 月 20 日(土)	6 人
クリスマス工作に挑戦！ 七色に光るＬＥＤスティックを作ろう！	12 月 11 日(土)	10 人

④　ものづくりアドバイザー派遣事業
鳥取市内の小・中学生を対象にものづくりアドバイザーを派遣仲介し、ものづくりの人材育成を実施。

派遣先等	参加者数
前期　　湖山西地区公民館ほか３２件	延べ 659 人
後期　　末恒地区公民館ほか１３件	延べ 322 人

⑤　市民教授ネットワーク

生涯学習の様々な分野で、知識・技能・指導経験を有する方々を「市民教授」として登録し、市内公民館へ派遣し、生涯学習の振興を図った。

・登録者数　１１人

・派　　遣　なし

（５）鳥取・放送文化ライブラリーの運営（鳥取市受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。

事業名	開催時期等	参加者数
ふるさとの映像を見る会	毎月１回 (10 時～、14 時～)	延べ 203 人

５．鳥取市民会館の管理運営

指定管理期間：令和元年４月１日から令和６年３月３１日まで

（１）施設管理

（２）利用者数　３７，７５３人

（３）自主企画事業

事業名	開催時期等	入場者数
クララとクロダのひょっこりシネマ 「エンディングノート」上映会	5 月 22 日(日)	245 人
因幡和太鼓の祭典	8 月 7 日(日)	222 人
谷口ジロー作品映画 「神々の山嶺」特別上映会	8 月 11 日(木・祝)	239 人
ジャグリング創作集団 「空転軌道」音と空間のジャグリング	10 月 8 日(土)	215 人
ジャグリング体験ワークショップ	10 月 8 日(土)	34 人
グランプリ・コンサート２０２２ 打楽器集団「男群」	11 月 9 日(水)	150 人
「四十九日のレシピ」上映会	11 月 23 日(火･祝)	402 人
第５回鳥取県東部中学校 吹奏楽フェスティバル	新型コロナウイルスの影響により中止	
スタインウェイピアノを弾こう！	2 月 3 日､4 日､5 日､6 日	44 人
宝くじ文化公演「ミューズの囁き」	2 月 18 日(土)	705 人
市民サロンギャラリー 「山村和弘作品展」ほか	年４回実施	延べ 2,536 人

（４）次世代育成支援事業（鳥取市受託事業）

事業名	開催時期等	入場者数等
こどもワークショップ 「和太鼓ワークショップ」	全６回	延べ 30 人
０歳児からのコンサート	9 月 11 日(日)	77 人
中学生のための吹奏楽クリニック	新型コロナウイルスの影響により中止	
シルエット劇場	2 月 22 日(水)	554 人

６．鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営

指定管理期間：令和３年４月１日から令和８年３月３１日まで

（１）施設管理

①　鳥取市国府町コミュニティセンター

② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール　６月下旬頃～８月３１日

（２）利用者数

① 鳥取市国府町コミュニティセンター　１１，４５５人

② 鳥取市農村勤労福祉センタープール　　３，０８９人

（３）自主企画事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
水泳教室	7 月 28 日～31 日	延べ 261 人
ホールコンサートきなんせ	8 月 28 日(日)	298 人
星を見る会	10 月 29 日(土)	32 人
親子で楽しむ読み聞かせ	1 月 22 日(土)	15 人

７．その他定款の目的を達成するために必要な事業

（１）各種文化・芸術活動への協賛・後援

① 鳥取市民美術展　版画部門（協賛）

② 鳥取しゃんしゃん祭（協賛）

③ 文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力

（２）各種取組

① 鳥取県がん検診推進パートナー企業認定（平成２５年１２月４日）

② あいサポート団体認定（平成３０年１月５日）

③ 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店登録（令和２年６月２３日）

鳥取市福祉文化会館、国府町体育館、鳥取市武道館、

鳥取市文化センター、鳥取市民会館、

国府町コミュニティセンター、国府町農村勤労福祉センタープール

④ 鳥取市男女共同参画かがやき企業認定（令和２年１２月１日）

⑤ 新型コロナ安心対策認証店認定

鳥取市民会館（令和３年１月１４日）

鳥取市文化センター（令和３年３月２４日）

⑥ 社員の健康づくり宣言事業所認定（令和３年１０月８日）

（３）ＳＤＧｓの取組

市民の心身の健康と安定した生活及び地域社会の発展を目指す我々の精神とＳＤＧｓの理念は、目指す方向が同じであると考え、令和４年６月にとっとりＳＤＧｓパートナーに登録。

９月には、鳥取県ＳＤＧｓ伝道師を招き、全職員対象の研修会を開催し理解を深め、職員一人一人が目標をもち行動する体制を構築した。

また、とっとりＳＤＧｓ若者ネットワーク協賛により主催事業の会場にＳＤＧｓの展示物を設置し、来館者にも興味を持ってもらうよう努めるなど内外問わず普及に努めた。

3　収支計算書総括表

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	備　考
Ⅰ　事業活動収支の部				
１．事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	74	926	
基本財産利息収入	1,000	74	926	
特定資産運用収入	1,000	953	47	
特定資産利息収入	1,000	953	47	
事業収入	235,817,000	236,438,246	△ 621,246	
利用料収入	36,430,000	37,114,920	△ 684,920	
委託料収入	16,174,000	16,108,124	65,876	
指定管理料収入	183,213,000	183,215,202	△ 2,202	
補助金等収入	59,002,000	58,286,056	715,944	
地方公共団体補助金収入	59,002,000	58,286,056	715,944	
負担金収入	455,000	456,380	△ 1,380	
負担金収入	455,000	456,380	△ 1,380	
雑収入	16,028,000	15,993,480	34,520	
雑収入	16,028,000	15,993,480	34,520	
事業活動収入計	311,304,000	311,175,189	128,811	
２．事業活動支出				
事業費支出	275,994,000	273,003,754	2,990,246	
給料手当支出	86,697,000	86,551,596	145,404	
臨時雇賃金支出	1,243,000	1,242,780	220	
賞与手当	14,109,000	14,106,675	2,325	
退職給付支出	1,997,000	1,996,003	997	
福利厚生費支出	16,325,000	16,175,003	149,997	
旅費交通費支出	97,000	95,750	1,250	
通信運搬費支出	2,367,000	2,337,433	29,567	
消耗什器備品費支出	4,330,000	4,282,850	47,150	
消耗品費支出	5,499,000	5,267,359	231,641	
修繕費支出	11,370,000	11,363,527	6,473	
印刷製本費支出	608,000	603,144	4,856	
燃料費支出	3,068,000	2,893,856	174,144	
光熱水料費支出	47,579,000	46,002,994	1,576,006	
賃借料支出	3,590,000	3,565,236	24,764	
保険料支出	1,029,000	1,021,404	7,596	
諸謝金支出	3,576,000	3,541,000	35,000	
租税公課支出	9,150,000	9,142,428	7,572	
負担金支出	2,654,000	2,650,751	3,249	
委託費支出	45,611,000	45,593,860	17,140	
手数料支出	2,991,000	2,812,923	178,077	
諸経費支出	10,919,000	10,581,825	337,175	
管理諸費支出	724,000	718,685	5,315	
雑支出	461,000	456,672	4,328	

科　　目	予算額	決算額	差　異	備　考
管理費支出	25,869,000	25,693,789	175,211	
役員報酬支出	3,215,000	3,135,000	80,000	
給料手当支出	12,075,000	12,067,720	7,280	
賞与手当	2,147,000	2,146,373	627	
退職給付支出	425,000	425,000	0	
福利厚生費支出	2,840,000	2,812,686	27,314	
旅費交通費支出	33,000	32,450	550	
通信運搬費支出	127,000	122,966	4,034	
消耗什器備品費支出	410,000	410,000	0	
消耗品費支出	119,000	95,218	23,782	
燃料費支出	30,000	19,312	10,688	
賃借料支出	1,674,000	1,673,403	597	
保険料支出	193,000	192,948	52	
租税公課支出	1,623,000	1,622,928	72	
負担金支出	202,000	201,180	820	
寄付金支出	10,000	10,000	0	
委託費支出	115,000	113,850	1,150	
手数料支出	365,000	356,575	8,425	
管理諸費支出	88,000	87,615	385	
雑支出	178,000	168,565	9,435	
事業活動支出計	301,863,000	298,697,543	3,165,457	
事業活動収支差額	9,441,000	12,477,646	△ 3,036,646	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1．投資活動収入				
特定資産取崩収入	145,000	144,000	1,000	
退職給付引当資産取崩収入	145,000	144,000	1,000	
投資活動収入計	145,000	144,000	1,000	
2．投資活動支出				
特定資産取得支出	10,835,000	10,834,306	694	
退職給付引当資産取得支出	38,000	37,325	675	
財政資金積立資産取得支出	10,797,000	10,796,981	19	
固定資産取得支出	2,552,000	2,551,400	600	
建物購入支出	220,000	220,000	0	
什器備品購入支出	2,332,000	2,331,400	600	
投資活動支出計	13,387,000	13,385,706	1,294	
投資活動収支差額	△ 13,242,000	△ 13,241,706	△ 294	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1．財務活動収入				
他会計振替収入	3,911,000	3,911,000	0	
財務活動収入計	3,911,000	3,911,000	0	
2．財務活動支出				
他会計振替支出	3,911,000	3,911,000	0	
財務活動支出計	3,911,000	3,911,000	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出				
当期収支差額	△ 3,801,000	△ 764,060	△ 3,036,940	
前期繰越収支差額	3,801,000	3,809,319	△ 8,319	
次期繰越収支差額	0	3,045,259	△ 3,045,259	

4　貸借対照表

令和５年３月３１日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	13,996,616	16,773,075	△ 2,776,459
未収金	5,144,035	3,548,618	1,595,417
流動資産合計	19,140,651	20,321,693	△ 1,181,042
２．固定資産			
（１）基本財産			
定期預金（基）	3,700,000	3,700,000	0
基本財産合計	3,700,000	3,700,000	0
（２）特定資産			
退職給付引当資産	19,274,930	19,381,605	△ 106,675
財政資金積立資産	39,143,693	28,346,712	10,796,981
特定資産計	58,418,623	47,728,317	10,690,306
（３）その他固定資産			
建物	167,688,452	186,489,653	△ 18,801,201
構築物	1,269,287	9,360,274	△ 8,090,987
什器備品	5,810,703	6,373,714	△ 563,011
ソフトウエア	847,000	1,078,000	△ 231,000
預託金	5,480	5,480	0
その他固定資産計	175,620,922	203,307,121	△ 27,686,199
固定資産合計	237,739,545	254,735,438	△ 16,995,893
資産合計	256,880,196	275,057,131	△ 18,176,935
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	14,219,997	14,845,246	△ 625,249
預り金	1,875,395	1,667,128	208,267
流動負債合計	16,095,392	16,512,374	△ 416,982
２．固定負債			
退職給付引当金	19,274,930	19,381,605	△ 106,675
固定負債合計	19,274,930	19,381,605	△ 106,675
負債合計	35,370,322	35,893,979	△ 523,657
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
寄付金	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産合計	3,700,000	3,700,000	0
（うち基本財産への充当額）	(3,700,000)	(3,700,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
２．一般正味財産	217,809,874	235,463,152	△ 17,653,278
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(39,143,693)	(28,346,712)	(10,796,981)
正味財産合計	221,509,874	239,163,152	△ 17,653,278
負債及び正味財産合計	256,880,196	275,057,131	△ 18,176,935

5　正味財産増減計算書

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	74	74	0
基本財産運用益計	74	74	0
②特定財産運用益			
特定資産受取利息	953	855	98
特定財産運用益計	953	855	98
⑤事業収益			
利用料収益	37,114,920	31,459,890	5,655,030
委託料収益	16,108,124	15,323,362	784,762
指定管理料収益	183,215,202	174,350,992	8,864,210
事業収益計	236,438,246	221,134,244	15,304,002
⑥受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	58,286,056	57,914,791	371,265
受取国庫助成金	0	350,000	△ 350,000
受取補助金等計	58,286,056	58,264,791	21,265
⑦受取負担金			
受取負担金	456,380	1,001,660	△ 545,280
受取負担金計	456,380	1,001,660	△ 545,280
⑨雑収益			
雑収益	15,993,480	7,570,123	8,423,357
雑収益計	15,993,480	7,570,123	8,423,357
経常収益計	311,175,189	287,971,747	23,203,442
（２）経常費用			
①事業費			
役員報酬	1,500,000	1,500,000	0
給料手当	88,511,596	84,643,297	3,868,299
臨時雇賃金	1,242,780	2,226,728	△ 983,948
賞与	14,484,675	15,833,586	△ 1,348,911
退職給付費用	2,026,003	1,501,288	524,715
福利厚生費	16,400,003	16,446,340	△ 46,337
旅費交通費	95,750	70,763	24,987
通信運搬費	2,337,433	2,411,512	△ 74,079
減価償却費	28,929,186	28,641,822	287,364
消耗什器備品費	4,282,850	5,854,310	△ 1,571,460
消耗品費	5,267,359	5,321,076	△ 53,717
修繕費	11,363,527	14,279,892	△ 2,916,365
印刷製本費	603,144	676,172	△ 73,028
燃料費	2,893,856	2,345,434	548,422
光熱水料費	46,002,994	35,594,191	10,408,803
賃借料	3,565,236	3,466,888	98,348
保険料	1,092,014	1,137,197	△ 45,183
諸謝金	3,541,000	2,669,000	872,000
租税公課	9,142,428	10,992,601	△ 1,850,173

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
支払負担金	2,650,751	400,060	2,250,691
委託費	45,593,860	41,323,898	4,269,962
手数料	2,812,923	2,767,912	45,011
諸経費	10,581,825	5,430,500	5,151,325
管理諸費	718,685	718,685	0
雑費	456,672	217,014	239,658
事業費計	306,096,550	286,470,166	19,626,384
②管理費			
役員報酬	1,635,000	1,675,000	△ 40,000
給料手当	10,107,720	8,611,063	1,496,657
賞与	1,768,373	2,574,318	△ 805,945
退職給付費用	288,325	404,038	△ 115,713
福利厚生費	2,587,686	2,088,076	499,610
旅費交通費	32,450	1,360	31,090
通信運搬費	122,966	131,113	△ 8,147
減価償却費	1,308,413	1,088,825	219,588
消耗什器備品費	410,000	1,225,928	△ 815,928
消耗品費	95,218	214,257	△ 119,039
印刷製本費	0	56,100	△ 56,100
燃料費	19,312	14,537	4,775
賃借料	1,673,403	970,862	702,541
保険料	122,338	63,981	58,357
租税公課	1,622,928	1,897,040	△ 274,112
支払負担金	201,180	216,430	△ 15,250
支払寄付金	10,000	0	10,000
手数料	356,575	87,990	268,585
委託費	113,850	143,880	△ 30,030
管理諸費	87,615	145,915	△ 58,300
雑費	168,565	134,597	33,968
管理費計	22,731,917	21,745,310	986,607
経常費用計	328,828,467	308,215,476	20,612,991
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,653,278	△ 20,243,729	2,590,451
当期経常増減額	△ 17,653,278	△ 20,243,729	2,590,451
２．経常外増減の部			
(１)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(２)経常外費用			
災害損失			
固定資産除却損	0	2,147,056	△ 2,147,056
経常外費用計	0	2,147,056	△ 2,147,056
当期経常外増減額	0	△ 2,147,056	2,147,056
税引前当期一般正味財産増減額	△ 17,653,278	△ 22,390,785	4,737,507
当期一般正味財産増減額	△ 17,653,278	△ 22,390,785	4,737,507
一般正味財産期首残高	235,463,152	257,853,937	△ 22,390,785
一般正味財産期末残高	217,809,874	235,463,152	△ 17,653,278
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産期末残高	3,700,000	3,700,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	221,509,874	239,163,152	△ 17,653,278

6　財 産 目 録

令和５年３月３１日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
(流動資産)				
	現金	鳥取市福祉文化会館　外	運転資金として	200,000
	預金	普通預金 鳥取銀行鳥取市役所支店　外	運転資金として	13,796,616
	未収金	施設利用者　外	令和4年度の収入として	5,144,035
流動資産合計				19,140,651
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金(基)	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	法人会計の保有財産	3,700,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	職員の退職手当の支払に備えたもの	19,274,930
	財政資金積立資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	管理運営費に備えたもの	39,143,693
その他固定資産				
	建物	鳥取市福祉文化会館　外	管理運営の用に供している	167,688,452
	什器備品	除雪機　外	管理運営の用に供している	5,810,703
	構築物	国府町体育館バリカー設置　外	管理運営の用に供している	1,269,287
	ソフトウエア	おりこうブログAI	管理運営の用に供している	847,000
	預託金	車両リサイクル預託金1台分	管理運営の用に供している	5,480
固定資産合計				237,739,545
資産合計				256,880,196
(流動負債)				
	未払金	鳥取市民電力　外	3月分電気代　外	14,219,997
	預り金	鳥取年金事務所　外	3月分社会保険料　外	1,875,395
流動負債合計				16,095,392
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員分	職員の退職給付金として	19,274,930
固定負債合計				19,274,930
負債合計				35,370,322
正味財産				221,509,874

7　令和５年度　事業計画

Ⅰ　基本方針

１．市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理するとともに、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図っていく。

２．新型コロナウイルス感染防止策を継続し、社会・経済活動と感染防止を両立させた新しい生活様式と共存し、地域の拠点施設としての役割を果たしていく。

３．ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）に取り組み、また、職員の人材育成、働き方改革や健康増進も継続して取り組み、財団のイメージアップや組織力の向上を図っていく。

４．財団全体の魅力ある事業、会館運営などを広く市民に広報するため、ホームページや、Facebook など多様な媒体を活用した広報活動・情報発信を行い、集客数の増加を図っていく。

Ⅱ　事業内容

１．法人の管理運営

２．所有する教育、文化、体育施設の活用

（１）所有施設の管理運営

・鳥取市福祉文化会館

・国府町体育館

（２）所有施設の貸与

・鳥取市北青少年研修センター（久松会館）　　地区公民館として活用

・河原市民プール　６月～８月のみ使用

３．鳥取市文化センターの管理運営

市民の生涯学習の推進並びに学術及び地域文化の発展を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の５年目を迎える。

（１）施設管理

①　鳥取市生涯学習センター

②　鳥取市視聴覚ライブラリー

③　鳥取市文化ホール

④　鳥取市こども科学館

⑤　サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）

（２）自主企画事業

①　鳥取市生涯学習センター自主事業（５事業）

・ギャラリーコンサート

鳥取市在住や鳥取県出身など地元にゆかりのある若手アーティストのコンサート（年６回）

・ミニアートギャラリー

鳥取市の文化団体、鳥取市芸術家バンク登録者による様々な芸術作品の展示会（年４回）

・クララとクロダの映画をみる会

鳥取市内自主上映団体と共催による親子及び高齢者の方を中心に楽しめる映画上映会（年２回）

・キッズシアター

未就学児とその保護者を対象とした、絵本の読み聞かせや体操などを開催（年４回）

・おもしろいことさがそう

市内の小・中学校の児童、生徒を対象にし、施設の機能を活用して体験型学習の場を提供（通年、随時開催）

②　鳥取市文化ホール自主事業（４事業）

・合唱フェスティバルＡｍａｂｉｌｅ

地元で活動する学生から一般の合唱団体による合唱祭（年１回）

・若手アーティスト支援事業「Ｎｅｘｔ　Ｇｅｎｅｒａｔｉｏｎ」
　地元で活動している若手アーティスト（鳥取市芸術家バンク登録者など）及び県内の学生を始めとした次世代アーティストによるコンサート（年１回）
・スタインウェイピアノを弾こう！
　世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会
（２日間開催）
・劇団民芸「篠田三郎・樫山文枝　文学の夕べ」
　二大作家（藤沢周平・山本周五郎）の傑作短編を、俳優でもある朗読の名手二人が江戸情緒たっぷりにお届けする朗読劇（年１回）。劇団民芸との共催事業。

③　鳥取市こども科学館事業

ア　年間講座
　こどもが主体的に学び体験することができる講座の開催。
　アート、わくわく科学、チャレンジ科学、体験、親子陶芸、プログラミングワークショップの６講座を開催

イ　展示事業（４事業）
　全国科学館連携協議会との連携や実験機材を用いた遊びや観察を通じて科学への興味を喚起する。
・常設展示（通年）
・おりがみでつくるフシギなかたち（８月）
・全国科学館連携協議会巡回パネル展（１０月）
　「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取り組み」
・宇宙の写真展（１１月）

ウ　企画事業（９事業）
　プログラミングやドローン操作など新しいコンテンツを取り入れ、また地元団体との連携を図りながら様々な科学の情報発信を行う。令和４年度より鳥取市教育委員会が導入している「体験的学習活動等休業日」に科学の体験イベントを開催する。
・科学工作でおもちゃを作ろう（体験的学習活動等休業日に開催。１１月）
・サイエンスショー（年４回）
・ドローンの操縦を体験しよう（年４回）
・レゴＥＶ－３自動運転プログラミング体験（年１回）
・親子で夏休みの工作を楽しもう（年１回）
・親子でチャレンジクッキング（年２回）　　鳥取市学校給食会との連携事業
・フィールドワークショップ「きのこ観察」
　日本きのこセンター菌蕈研究所連携事業（年１回）
・作って遊べるおもちゃ工場（年１回）
・宇宙ふしぎ探検（年１回）

エ　アウトリーチ事業（１事業）
　教育支援施設などに出向き、普段触れることができない科学の魅力を発信する。
・科学のふれあい宅配便（年３回）

オ　市民参画事業（１事業）
　市民ボランティア団体などによる実行委員会を組織し協働で、ものづくり体験などを通じて青少年の健全育成を図る。
・鳥取こどもまつり
　各種工作体験イベントの開催（年１回）　体験的学習活動等休業日に開催

（３）生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」（鳥取市受託事業）
　鳥取市生涯学習事業を一部受託し、高齢者向けの教養講座「鳥取市尚徳大学」、一般市民向けの教養講座「技能コース・教養コース」、市民工房「ファブラボとっとり」を企画・実施し、令和３年度より因幡・但馬の１市６町における広域での協調を図り、新しい生涯学習の価値創造や発展を目指す。

①　鳥取市尚徳大学
　高齢者の社会的知識を高め、社会参加を促す学習機会を提供するとともに学習した知識を地域に還元する等、受講生の生きがいづくりを助ける。
　期間：４月から１１月まで

対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住の概ね６０歳以上の方
講座：書道、彫刻、絵画、民芸、貢献、社会、健康、郷土（８講座）

② 一般対象生涯学習講座

自由に学ぶことができる学習環境を整備するとともに、現代の社会的情勢や課題に対応した学習機会の充実を図る。

対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方
期間：前期５月～９月、後期１０月～２月
講座：■技能コース（前期・後期）
硬筆、書道、茶道、華道、バランストレーニング、むくみのデトックス（各１０回）
■教養コース（前期・後期）
知ろうよ麒麟のまち講座(全７回)、目指せマイスター講座(全１２回)
明治大学連携講座（全２回）、鳥取県聴覚障害者協会連携講座（全４回）
■ジュニアチャレンジコース
ストレッチ、華道、茶道、手話（各３回）

③ ファブラボとっとり

世界のものづくりネットワークにつながる「ファブラボとっとり」の管理を通じて、「つくる文化」や「つくる技術」を市民に広め、市民の生涯学習の一助とする。

開館時間：午前９時から午後５時まで
休 館 日：毎週月曜日、年末年始
設置機器：３Ｄプリンター、レーザー加工機、刺繍ミシン
企画事業：会員研修、電子工作とプログラミング（前期・後期）、
夏工作ワークショップ、ＬＥＤライトを使ったクリスマス工作

④ ものづくりアドバイザー

ものづくりアドバイザーの派遣により、小・中学生におけるものづくりに対する意識の啓発を行い、将来の鳥取市を担うものづくり人材の育成を図る。

期間：前期（６月～９月）、後期（１０月～２月）
対象：鳥取市内在住の小・中学生

⑤ 市民教授ネットワーク

地域で活動している豊富な知識や技能をもつ人を発掘し、今まで培った経験を活用してもらうことにより、各種団体の学習活動や市民の主体的な学習活動を支援し、それらを支える指導者を充実させる。また、各種の生涯学習事業における学習者が、その学習によって得た成果を社会に還元する場の提供を図る。

期間：４月～３月
対象：鳥取市内の地区公民館、地区公民館を利用する団体

（４）鳥取・放送文化ライブラリーの運営（受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。
ふるさとの映像を見る会（毎月１回開催）

４．鳥取市民会館の管理運営

市民の文化の向上と福祉の増進を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。
指定管理期間の５年目を迎える。

（１）施設管理
（２）自主企画事業

① 鑑賞事業（５事業）

・クララとクロダのひょっこりシネマ上映会
地元自主映画上映団体と共催し、鳥取未公開などの優れた映画作品を上映。（年１回）
・わいてくるくるおんがっかい公演
古楽器のぬくもりのある優しい音色と、空想楽器の新しくもどこか懐かしい音色で心温まる「音と遊びの世界」鳥取おやこ劇場との共催公演。（年１回）
・ＤＲＡＭ ＴＡＯ ３０周年記念「ＴＨＥ ＴＡＯ 夢幻響」

今年で３０周年を迎える日本でもトップレベルの和太鼓エンターテインメントグループ。和太鼓だけでなく篠笛･三味線･箏などを驚異のパフォーマンスで表現。日本海テレビとの共催公演。（年１回）

・バレエ「フェアリーテイル」

白雪姫、シンデレラ、ピーターパンなどのおとぎ話をテーマに大人からこどもまで誰にでも親しみやすいバレエ公演。鳥取シティバレエとの共催公演。（年１回）

・ゴスペラーズ坂ツアー２０２３鳥取公演

日本のヴォーカルグループのパイオニアであるゴスペラーズ。男性５人の抜群なハーモニーはもちろん、多ジャンルの音楽の要素を織り込んだ幅広い音楽が楽しめる公演。日本海テレビほかとの共催公演。（年１回）

② 普及啓発・育成事業（３事業）

・市民サロンギャラリー

鳥取市芸術家バンク登録者や鳥取市の文化団体、地元の文化芸術活動者による絵画や木工芸などの作品を展示すると共に、体験型のワークショップも併せて開催。（年４回）

・スタインウェイピアノを弾こう！

世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会（４日間開催）

・和太鼓体験会

和太鼓のバチの持ち方、基礎のリズムなど楽しく体験。
（体験的学習活動等休業日に開催。ゴールデンウィーク）

③ 参加創造事業（２事業）

・因幡和太鼓の祭典

麒麟のまち圏域（１市６町）の和太鼓団体による演奏会。伝統芸能の魅力を発信し、地域の文化芸術の振興を図る。また、鳥取しゃんしゃん祭関連イベントとして、麒麟のまち圏域及び中心市街地の活性化を図る。（年１回）

・第５回鳥取県東部中学生吹奏楽フェスティバル

若いアーティストの新たな体験の場を提供するとともにレベルアップを図る。県東部中学吹奏楽部から４校を募り、技術研修、交流、演奏披露を行う。（年１回）

（３）次世代育成支援事業（鳥取市受託事業）

若者層を対象とした文化芸術事業を行い、文化芸術の振興と次世代育成の推進を図る。

・０歳児からのコンサート

文化芸術に触れる機会を得ることが難しい乳幼児とその保護者を対象とし、気軽に参加して生の音楽に触れさせることができるコンサート。出演者は地元の若手音楽家を起用し、文化芸術実践者の育成も同時に図る。（年１回）

・中学生のための吹奏楽クリニック２０２３

市内中学校の吹奏楽部員を対象に、それぞれの各楽器の指導者を招き、専門の指導を行う。吹奏楽の底上げを図るとともに、学校の域を超えた交流を促進し、将来の実践者の育成を図る。（年１回）

・和太鼓ワークショップ

芸術を見るだけでなく、体験することを目的としたワークショップ。市内のこどもたちを対象に、伝統芸能を体験し、文化芸術に親しむ機会を設ける。普段は体験できない和太鼓の基礎奏法を学び、学んだ成果をステージで発表する。（４回講座）

・シルエット劇場

保育園・幼稚園児を対象に、園の行事として参加していただける演劇鑑賞会を開催。
園として参加してもらうことで、家庭環境に関わらず芸術に触れ、感性を育んでもらう機会を設ける。
（年１回、午前・午後開催）

（４）日本のふるさと音楽祭（鳥取市受託事業）

「ふるさと」をはじめ数多くの童謡や唱歌を作曲した岡野貞一、田村虎蔵、永井幸次らの偉大な音楽家を顕彰するとともに、作曲家を育んだ「童謡・唱歌のまち」・「日本のふるさと」鳥取を広くアピールし、地域の文化芸術の振興と文化の交流人口の拡大を狙う。
（年１回）

５．鳥取市武道館等の管理運営

市民のスポーツ振興と健康の増進を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の３年目を迎える。

（１）施設管理

①　鳥取市武道館

②　鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場　４月～１２月・３月

（２）自主企画事業

①　鳥取市武道館の自主事業（５事業）

・柔道教室、剣道教室

柔道、剣道の各連盟と連携を図りながら、武道を通して礼節、技術、体力を身に付け豊かな人間性の育成を目指す。（各８０回開催）

・少年柔道安全講習会

小学生、中学生を対象に安全講習会を開催し、安全意識の向上を図る。（年１回）

・剣道ミニレッスン

幼児、小学生の初心者を対象として、伝統的な礼法、基礎練習を通して剣道の振興を図る。（年１回）

・リラックスヨガ教室

一般利用者の利用拡大と市民の健康増進を図る。一般向けと中級者向けを開催。

（３）そ の 他

①　鳥取市武道館稽古始め及び鏡開き式

６武道７団体と協働で運営協議会を組織して開催

②　テニス場無料開放

令和４年度から鳥取市教育委員会が導入している「体験的学習活動等休業日」に千代・城北テニス場を無料開放する。（ゴールデンウィーク、１１月。年２回）

６．鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営

地域住民の文化の向上と福祉の増進を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の３年目を迎える。

（１）施設管理

①　鳥取市国府町コミュニティセンター

②　鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール　６月下旬頃～８月３１日

（２）自主企画事業

①　鳥取市国府町コミュニティセンターの自主事業（３事業）

・ホールコンサート「きなんせ」

鳥取市在住または出身の音楽家の無料で楽しめるコンサート(年１回)

・星を見る会

鳥取市さじアストロパークに協力していただき、小学生と保護者を対象とした天体観測会（年１回）

・親子で楽しむおはなし会

市内で活動する読み聞かせ団体による、親子で楽しめる読み聞かせ会（年１回）

②　鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール自主事業（１事業）

・水泳教室

夏休み中の市内小学生を対象に、鳥取市水泳協会指導員から、水泳の基本、楽しさを学ぶ。（年１回）

７．その他定款の目的を達成するために必要な事業

（１）各種文化・芸術活動への協賛・後援

①　鳥取市民美術展　版画部門（協賛）

②　鳥取しゃんしゃん祭（協賛）

③　その他、地方自治体、文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力

（２）各種取組

①　鳥取県がん検診推進パートナー企業認定（平成２５年１２月４日）

②　あいサポート団体認定（平成３０年１月５日）

③　新型コロナウイルス感染予防対策協賛店登録（令和２年６月２３日）

鳥取市福祉文化会館、国府町体育館、鳥取市武道館、

鳥取市文化センター、鳥取市民会館、
国府町コミュニティセンター、国府町農村勤労福祉センタープール

④　鳥取市男女共同参画かがやき企業認定（令和２年１２月１日）

⑤　新型コロナ安心対策認証店認定
鳥取市民会館（令和３年１月１４日）
鳥取市文化センター（令和３年３月２４日）

⑥　社員の健康づくり宣言事業所認定（令和３年１０月８日）

⑦　とっとりＳＤＧｓパートナー登録（令和４年６月３０日）

8　収支予算書（総括表）

令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
Ⅰ　事業活動収支の部				
１．事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
特定資産運用収入	2,000	2,000	0	
特定資産利息収入	2,000	2,000	0	
事業収入	232,104,000	227,092,000	5,012,000	
利用料収入	41,271,000	37,979,000	3,292,000	
委託料収入	18,162,000	16,362,000	1,800,000	
指定管理料収入	172,671,000	172,751,000	△ 80,000	
補助金等収入	59,907,000	59,099,000	808,000	
地方公共団体補助金収入	59,907,000	59,099,000	808,000	
負担金収入	297,000	378,000	△ 81,000	
負担金収入	297,000	378,000	△ 81,000	
雑収入	6,161,000	5,709,000	452,000	
雑収入	6,161,000	5,709,000	452,000	
事業活動収入計	298,472,000	292,281,000	6,191,000	
２．事業活動支出				
事業費支出	274,516,000	266,402,000	8,114,000	
給料手当支出	88,949,000	88,764,000	185,000	
臨時雇賃金支出	1,281,000	1,270,000	11,000	
賞与手当	15,532,000	15,501,000	31,000	
退職給付支出	2,856,000	2,856,000	0	
福利厚生費支出	17,276,000	17,216,000	60,000	
旅費交通費支出	219,000	187,000	32,000	
通信運搬費支出	2,574,000	2,659,000	△ 85,000	
消耗什器備品費支出	1,251,000	1,320,000	△ 69,000	
消耗品費支出	5,081,000	5,347,000	△ 266,000	
修繕費支出	11,172,000	11,120,000	52,000	
印刷製本費支出	896,000	846,000	50,000	
燃料費支出	3,012,000	2,991,000	21,000	
光熱水料費支出	47,097,000	37,994,000	9,103,000	
賃借料支出	3,763,000	3,902,000	△ 139,000	
保険料支出	1,030,000	1,006,000	24,000	
諸謝金支出	4,750,000	4,739,000	11,000	
租税公課支出	12,809,000	12,597,000	212,000	
負担金支出	429,000	1,371,000	△ 942,000	
委託費支出	47,040,000	46,758,000	282,000	
手数料支出	2,967,000	3,170,000	△ 203,000	
諸経費支出	3,347,000	3,262,000	85,000	
管理諸費支出	719,000	719,000	0	
雑支出	466,000	807,000	△ 341,000	

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
管理費支出	23,954,000	25,877,000	△ 1,923,000	
役員報酬支出	3,300,000	3,300,000	0	
給料手当支出	11,264,000	12,318,000	△ 1,054,000	
賞与手当	2,004,000	2,233,000	△ 229,000	
退職給付支出	432,000	432,000	0	
福利厚生費支出	2,652,000	2,895,000	△ 243,000	
旅費交通費支出	27,000	27,000	0	
通信運搬費支出	137,000	137,000	0	
消耗什器備品費支出	10,000	10,000	0	
消耗品費支出	180,000	180,000	0	
修繕費支出	40,000	40,000	0	
印刷製本費支出	10,000	10,000	0	
燃料費支出	20,000	20,000	0	
賃借料支出	875,000	1,192,000	△ 317,000	
保険料支出	181,000	249,000	△ 68,000	
租税公課支出	2,244,000	2,396,000	△ 152,000	
負担金支出	208,000	68,000	140,000	
手数料支出	88,000	88,000	0	
管理諸費支出	147,000	147,000	0	
雑支出	135,000	135,000	0	
事業活動支出計	298,470,000	292,279,000	6,191,000	
事業活動収支差額	2,000	2,000	0	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1．投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2．投資活動支出				
特定資産取得支出	2,000	2,000	0	
退職給付引当資産取得支出	1,000	1,000	0	
財政資金積立資産取得支出	1,000	1,000	0	
投資活動支出計	2,000	2,000	0	
投資活動収支差額	△ 2,000	△ 2,000	0	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1．財務活動収入				
他会計振替収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2．財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	